



Hot / Cold Plate

ng

Cat. No. 35150

Hot/Cold Plate NG は、 -5°C ~ 65°C と幅広い温度設定が可能のため、ホットプレート、コールドプレートのどちらの用途でも使用できます。

- ホットプレートとして使用
N.B. Eddy and D. Leinbachが考案したホットプレートテストに基づいて、迅速で正確な麻酔性鎮痛剤のスクリーニングに。
- コールドプレートとして使用
冷受容器や、人の慢性痛としてよく見られる兆候の1つである冷感異痛の研究に。

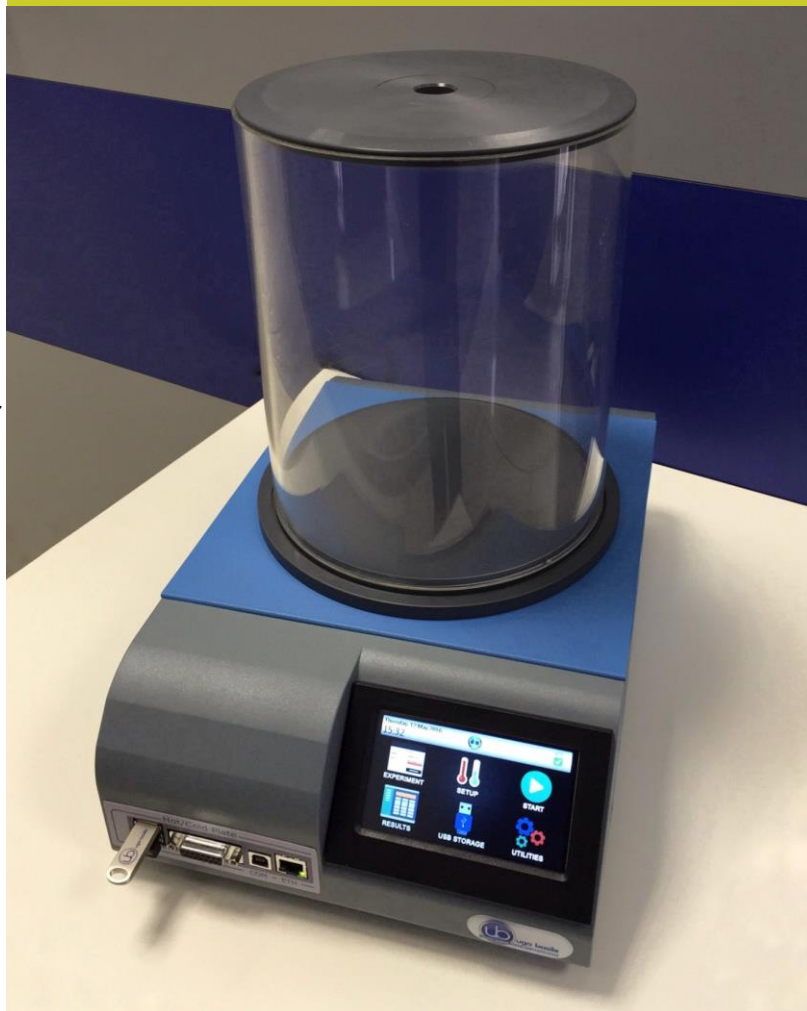
蓋は低温時の結露を減少させます。

動作モードは CONSTANT (定温)、RAMP (温度上昇・低下) の2種類があります。

別途オプション品として、補助プレート(ホット機能のみ)をメインユニットに接続することができ、順応期に役立ちます。

実験のセットアップ、データの管理に役立つユーザーフレンドリーな新しいソフトウェアを使用しています。

PAIN and INFLAMMATION



Main Features

- ・ **設定温度:** -5.0°C ~ 65.0°C で 0.5°C 単位で設定 (誤差 0.1°C)
- ・ **検出方法:** ペダルスイッチ
- ・ **動作モード:** CONSTANT、RAMP の2種類
- ・ **X-PAD ソフトウェア:** 標準品に含まれる、新しいユーザーフレンドリーなソフトウェア。実験のセットアップや、結果の管理が可能。
- ・ **操作方法:** 4"3 タッチスクリーンを使用して、実験のセットやモニターを行える。
- ・ **データポータビリティ:** 付属の USB メモリを使用

装置

- 加熱/冷却用のプレート(直径 20cm)と 4"3 タッチスクリーンを搭載したキャビネット。
- 便利なアクリル製ケージ(高さ 25cm でマウス、ラット両方で使用可)、防露蓋付。

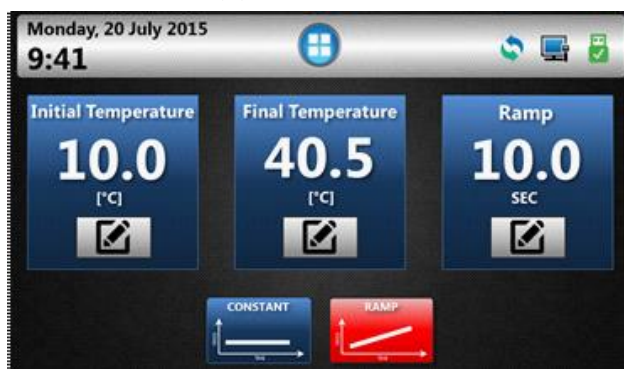
プレート温度は 0.5°C 単位(誤差 0.1°C)で設定できます。
(設定値: -5.0 ~ 65.0°C、室温 18 ~ 24°C 以内)

動作モードは CONSTANT(定温)モードと、最初と最後の温度を設定する RAMP(温度上昇または低下)モードがあります。

従来の装置と比べて、温度の変更がより迅速に行えるようになり、安定性、統一性も増しました。

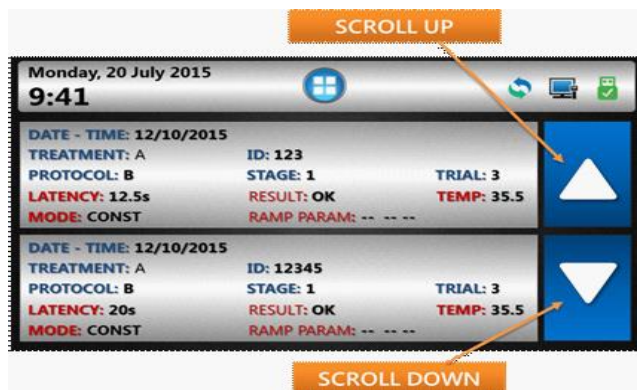
新機能の X-PAD ソフトウェア(標準品に搭載)を使用することで、PC 上で実験内容を簡単にまとめて、USB メモリを使用してホット/コールドプレートにアップロードできます。

処置、手順、段階、実験動物や実験設定(温度、モード等)を素早く作成し、保存しておくことができます。



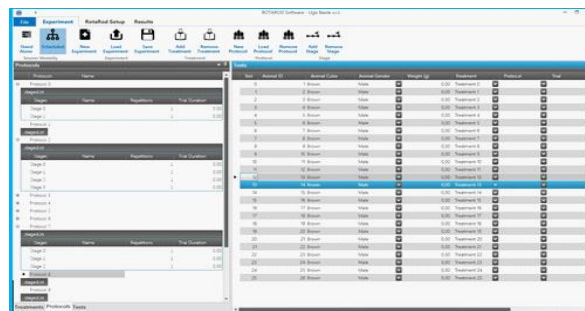
データ収集及び管理

計測したデータの基本情報はタッチスクリーン上で確認できます。



USB ドライブを使用して PC にデータを転送すると、より詳細なデータを確認できます。

X-PAD ソフトウェアは、実験結果とオプション設定を結び付けてデータを自動で分類します。実験を行う前や、行った後に情報を追加することも可能です。データはツリー構造で表示され、ドラッグ&ドロップでレイアウトを変更できます。



オプション設定やデータは Text, Excel, PDF 形式で出力することができ、DropBox、OneDrive、GoogleDrive を使用し、クラウドに保存することもできます。

製品情報

35150 HOT / COLD PLATE 標準パッケージ

35150-001	本体 (コントローラー、ディスプレイ、プレート)
35100-286	アクリル製ケージ
35150-320	ケージ用蓋
35150-302	取扱説明書 (USB メモリ内)
37215-303	ペダルスイッチ
X-PAD	専用ソフトウェア (USB メモリ内)
	電源ケーブル

オプション

補助として従来の Hot Plate 35150-002 を順応期に使用することで、メイン装置の使用回数を減らすことができます。

仕様

消費電力	85-264VAC 50-60Hz
外形寸法	25 x 37 x H47cm (ケージ含む)
重量	8.0kg
梱包時外形寸法	68 x 34x 28cm
梱包時重量	約 12kg

参考文献

- C.V. Möser: "TANK-binding kinase 1 (TBK1) modulates inflammatory hyperalgesia by regulating MAP kinases and NF-κB dependent genes" *J. Neuroinflammation*, 12: 100, 2015
- W. Kallenborn-Gerhardt et alia: "Nox2-dependent signaling between macrophages and sensory neurons contributes to neuropathic pain hypersensitivity" *Pain*, 155(10): 2161-2170, 2014
- J.R. Clapper et alia: "Anandamide suppresses pain initiation through a peripheral endocannabinoid mechanism" *Nature NSC*, 13(10): 1265-1270, 2010

MUROMACHI KIKAI CO., LTD. 室町機械株式会社

本社: 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-2-1 TEL: 03-3241-2444
大阪営業所: 〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4-5-3 オパール新大阪ビル TEL: 06-6302-1277
福岡営業所: 〒812-0053 福岡市東区箱崎 1-4-4 ラフィナーネ箱崎 TEL: 092-651-7750
E-mail: sales@muromachi.com URL: http://www.muromachi.com/

2018.07.01

販売代理店